

## 平成 29 年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院人文社会系研究科・文学部	
氏 名	一ノ瀬 正樹	
職 名	教授	
本学在職期間	平成 7 年 4 月～平成 30 年 3 月	
所 属	基礎文化研究専攻 哲学専門分野	
専 門 分 野	哲学（パーソン概念、因果論）	
略 歴	<p>昭和 56 年 3 月 本学文学部卒業</p> <p>昭和 59 年 3 月 本学大学院人文科学研究科修士課程修了、文学修士</p> <p>昭和 63 年 3 月 本学大学院人文科学研究科博士課程退学</p> <p>昭和 63 年 4 月 東京理科大学理工学部非常勤講師</p> <p>平成 3 年 4 月 東洋大学文学部専任講師</p> <p>平成 6 年 4 月 東洋大学文学部助教授</p> <p>平成 7 年 4 月 本学大学院人文社会系研究科助教授</p> <p>平成 9 年 11 月 博士（文学）の学位取得</p> <p>平成 19 年 1 月 本学大学院人文社会系研究科教授</p> <p>平成 22 年 11 月 英国オックスフォード大学 Uehiro Lecturer</p>	
研究内容 論文等	<p>一ノ瀬正樹『死の所有 一死刑・殺人・動物利用に向きあう哲学—』東京大学出版会, 2011 年.</p> <p>Ichinose Masaki. “Normativity, probability, and meta-vagueness.” <i>Synthese</i> 194:10 (2017): 3879-3900.</p>	